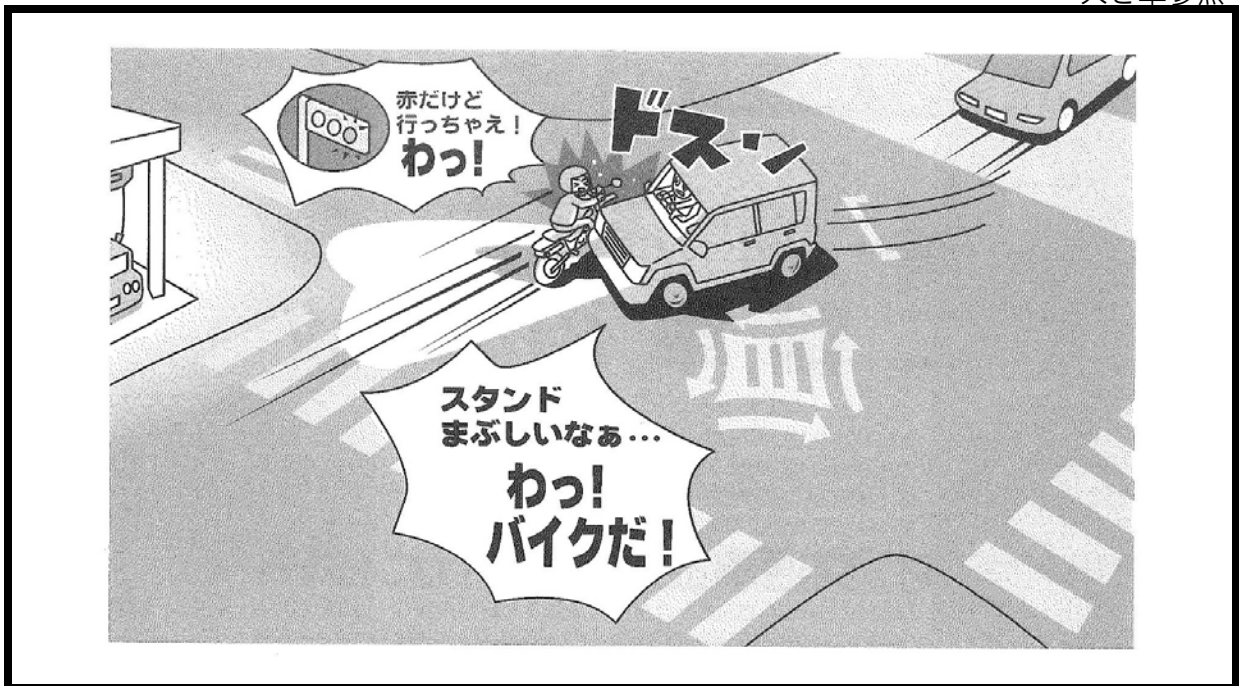


■事故の概況

人と車参照



事故類型：出会い頭

発生日時：夜

当事者A：自動二輪車 20歳代 男性

当事者B：普通乗用車 20歳代 男性

■ 事故の概要

Aは片側二車線の第一車線を時速約60kmで走行しています。ヘッドライトの下向き側のフィラメントが一週間前に切れたままだったので、前走車のテールランプを注視しながら無点灯で走行していました。

大きな交差点に差しかかり、前走車は青信号で交差点を通過しましたが、約25m程の車間距離をとっていたA車が交差点に進入する手前で信号は赤になっていましたが、そのまま赤信号の交差点に進入し、対向から右折してきたB車と衝突しました。

Bは右折専用車線で右折を待ち、青矢印が出たのを確認してから右折をはじめました。対向にガソリンスタンドの明るい照明が視界に入り、Aが走行してくるのは見えておらず、そのままA車と衝突しました。

■ 事故から学ぶ

Aの無点灯と信号無視が原因です。ヘッドライトは点灯していないと事故を起こす直接の原因となりえます。Aは上向きのライトを点灯したら他の車両に迷惑がかかると考え無点灯で走行していたようですが、そもそも修理していない状況で、Aにとっての選択肢は「バイクに乗って出かけない」です。

普段から車両の点検・整備をしっかりと行い、安全に運転ができる環境を作りましょう。